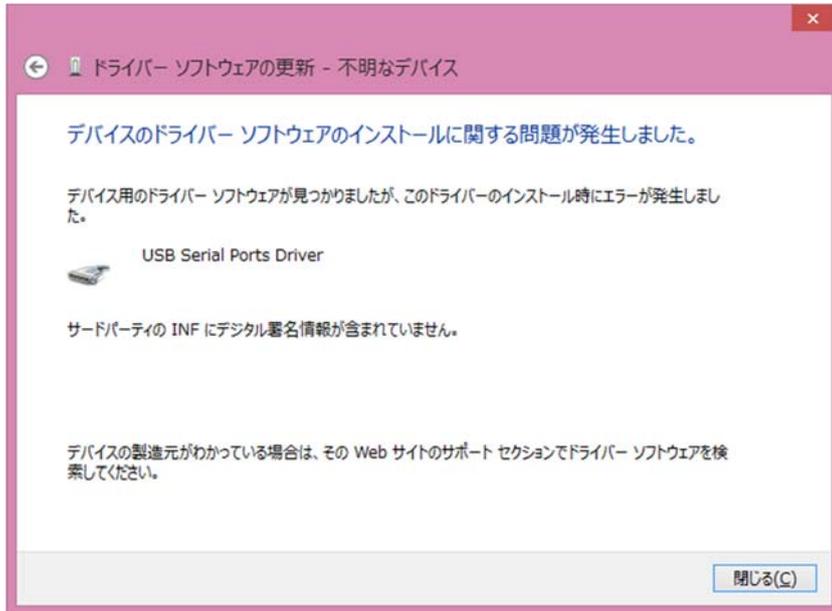


Windows8 / 8.1 / 10 デジタル署名解除方法

Windows 8 以上では、従来の Windows と異なり、INF ファイルにもデジタル署名が必要です。従来の方法でドライバーをインストールしようとすると、以下の画面が表示されてインストールできません。下記の手順にて、解除して頂き、USB ドライバーをインストールして下さい。



1) コントロールパネル → システムとセキュリティ → セキュリティとメンテナンス（又はアクションセンター）を選択します。

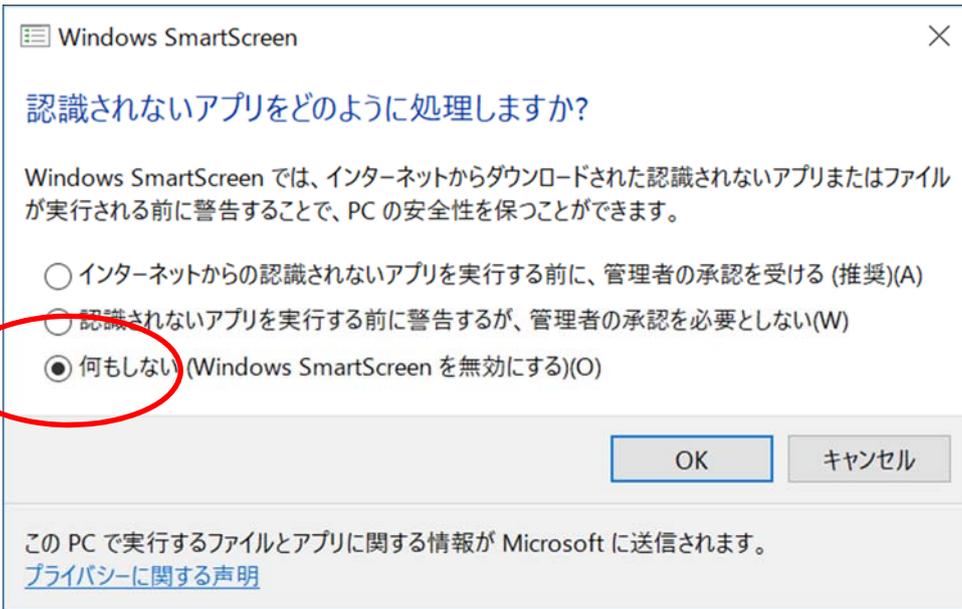




2) 「Windows SmartScreen 設定の変更」をクリックします。



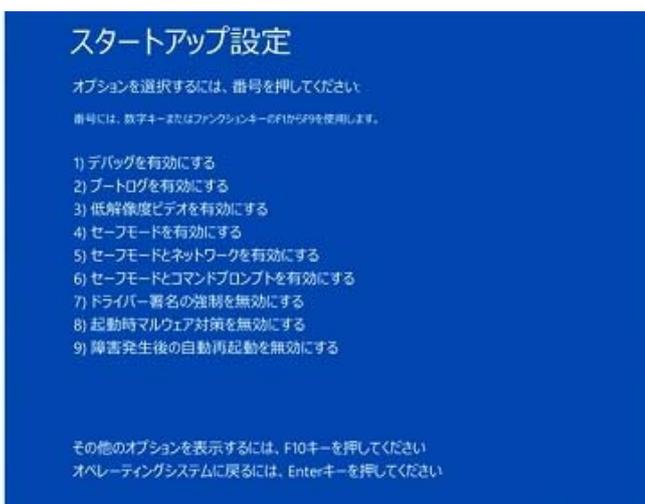
3) 「何もしない」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。



- 4) Shift キーを押下しながら、再起動をします（もしくは、“設定” → “更新とセキュリティ” → “回復” → “今すぐ再起動する”（PC の起動をカスタマイズする）から再起動をします）。下記の通り、「オプションの選択」画面が表示されます。“トラブルシューティング” → “詳細オプション” → “スタートアップ設定” の「再起動」ボタンをクリックしたら PC が再起動します。



- 5) 再起動途中で「スタートアップ設定」が表示されますので、キーボードの「7」を押下します。



- 6) その後、従来通りの方法でドライバーのインストールが可能で、説明書記載の方法で MarkinBOX 用の USB ドライバーのインストールを行います。

7) インストールが完了したら

コントロールパネル → システムとセキュリティ → アクションセンター

を選択し、「Windows SmartScreen 設定の変更」をクリックして、以前の設定に戻して終了です。

※ 本作業を行わないと、アプリケーションやドライバーのインストールに関してセキュリティ管理が低下しますので必ず行ってください。

